

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1)旭ヶ丘公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)旭ヶ丘公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	年次報告書P106(利用率) 【利用率(全体)】 19.9% 【利用率(部屋別)】 大ホール:43.3% 中会議室:31.0% 小会議室:17.5% 研修室:13.8% 和室(A):15.8% 和室(B):14.4% 料理実習室:3.9% (新型コロナウイルス対応 一律4点)	4点	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	4点
			②利用人数	5	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	年次報告書P107(利用人数) 【利用人数(全体)】 21,144人 (R1)39,420人 【利用人数(部屋別)】 大ホール:13,492人 中会議室:2,390人 小会議室:1,103人 研修室:1,111人 和室(A):1,441人 和室(B):1,467人 料理実習室:140人 (新型コロナウイルス対応 一律4点)	4点	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	4点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	年次報告書P107~109(文化事業一覧) ①公民館まつり ・ふれあいまつり(新規2団体含め9団体のステージ発表) 143人 ・趣味の作品展(11団体の作品展示) 252人 ②地域意識醸成事業 ・健康サロン ラジオ体操で楽しいひとときを 7月~3月 260回 3,493人 ・サロン事業 北栄健康おしゃべりサロン 7月~12月、3月 7回 81人 ・ウォーキング事業 みんなで外に出かけよう♪ 高根山 喜多緑地 6回 90人 ・防災講座「すぐできる!家具の転倒防止策」 3月 9人	仕様書以上 13点	・公民館まつりでは、「ふれあいまつり」での入退場の順路を工夫して密を回避しながら、「趣味の作品展」もパネル設置撤去は職員が行い、作品搬入搬出を時間差で実施するなど感染対策を徹底し、利用者の発表や展示の場を提供できた。特に「趣味の作品展」では小物の販売(手作りマーケット)が好評で、次年度事業につながれた。 ・ウォーキング事業は、自粛生活が続く中で人気の事業となった。身近な植物や歴史を学びながら、皆と一緒に過ごす時間の大切さ、楽しさをあらためて感じる事ができたと好評で、中には雨でも歩きたいという声が出るなどコースの企画が評された。 ・毎朝のラジオ体操は定員を設けて2回の入替制で再開された。自粛生活の中、新しい運動で地域住民の心と体を元気にしようという思いが込められていた。	13点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年より劣る 2~0点	年次報告書P109~113(文化事業一覧) ◆子育て支援と多世代交流事業 ・地域ボランティア講師による放課後の子どもの居場所づくり事業 寺子屋 69回 290人 火曜日:宿題やろう! 水曜日:囲碁・将棋 木曜日:百人一首 金曜日:英語でGO! ・北栄校区子どもの文化祭 1回 343人(共催:北栄校区青少年まちづくり市民会議) 明和幼稚園、旭ヶ丘保育園、北栄小学校、北陵中学校、旭ヶ丘児童センター、優が丘の作品展示と子どもボランティアが育てたバンジーの花苗の配布等 ・親と子のセラピー講座 小学生親子対象でお互いをマッサージしあうセラピー講座。2回 17人 ◆ニーズに応じて...多世代の健康事業 ~健康寿命を延ばそう~ ・夏を乗り切る癒しの講座「眠れるカラダのつくり方」2回開催 31人 コロナ禍で、心身の不調を感じる方の参加も多く、睡眠の仕組みを知り質の高い睡眠を得るため足裏を刺激する具体的な方法は大好評で2回目開催。 ・市民のための健康講座「感染症について」 県立多治見病院の医療講座。1回 20人 ◆あつまれ!おやじ! 庭木の手入れ 秋・早春 ステイホーム時間の増加もあり例年以上に人気となった。2回 32人	期待以上 12点	・平成13年度から継続している地域住民ボランティア講師による放課後の子どもの居場所づくり「寺子屋」を10月から再開。プログラミング講座も新設し、子どもと大人が相互に成長できる企画として、世代を超えたふれあいの場が作られた。 ・利用者の健康ニーズに応えた講座「眠れるカラダのつくり方」は、コロナ禍で不調を訴える住民に人気であり、メニューによっては2回目の開催につながった。 ・男性の仲間づくりを目的とした「庭木の手入れ」は、公民館利用の少ない30~70代までの幅広い年代の男性の受講を促すことができた。 ・感染対策を徹底し、ピアニストとオカリナによるコンサートをそれぞれ開催。地域の方に質の高い音楽に触れていただく機会を提供した。靴袋を配布することで帰り口を分散するなど安全な開催に努めた。	12点			
2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	年次報告書P114①清掃 施設内清掃(基準:毎日)を実施。 特別清掃は閉館中の5月と1月の年2回実施 その他、敷地周辺も定期的に職員で清掃、除草。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 年2回実施。特別清掃では屋根、雨樋、グリストラップ清掃も実施。	10点	
		②保守・点検			年次報告書P114②保守・点検 ・消防設備保守点検(基準:年2回) ...年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回) ...月1回点検清掃実施 エアコンの不調を早めに発見し修繕。	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		③保安・警備			年次報告書P114③保安・警備 機械警備業務を委託して実施。朝、昼、夕、夜間に外トイレ他見回り実施。冬は凍結予防実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		④小規模修繕			年次報告書P115④小規模修繕 有料修繕 全17件 総額 778,437円 大ホール出入り口3か所に網戸設置他(換気促進)	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P116⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵) ・電化製品の増加に伴うタコ足配線を避けるため事務所内にコンセント増設。 ・一日のうち定期的に施設全体に異常がないか確認。 ・「多治見市公共施設点検マニュアル」の活用による点検。	適正(普通) 2点	適正に実施されている		

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②4項目の合計点とする。	年次報告書P117① ・ファイリングシステムによる文書管理で、必要な文書を全職員が素早く正確に出せるようにしている。 ・多治見市への伺い文書、完了報告書など提出文書を迅速に適正に作成、管理している。 ・お客様ごとに申請書を管理し、還付請求等に正確に迅速に対処。	適正(普通) 2点	適正に実施されている 利用者ごとに申請書を管理し、新型コロナ対策等による還付請求(198件)に正確に迅速に対応した。	2点
			②環境への配慮			年次報告書P117② ・広い敷地内の樹木の剪定と草刈りを年2回実施(業者委託) ・敷地周囲の市道側溝のこまめな清掃や泥の撤去、花壇のこまめな除草。 ・協定に基づく年一回の特別清掃を年二回に増やし、雨どい清掃を含め建物内外を清潔に維持。 ・ボランティアと一緒に季節の花いっぱい花壇整備。	適正(普通) 2点	近隣住民に配慮し適正に実施されている	
			③バリアフリー			年次報告書P117③ ・一人一人に合った対応を徹底し、高齢者にはゆっくり大きめの声でお声がけ。 ・館内案内やアルコール剤等の備品の表示を大きくわかりやすく表示。 ・正面玄関、ホール入り口に簡易手すりを設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている 手指の消毒液の表示を大きくするなど工夫がみられる。	
			④備品管理			年次報告書P117④ ・利用者にとって使いやすい備品へ買替えを促進。(ワイヤレスマイク他) ・印刷機、コピー機利用者や職員が密にならないような動線の確保をするため、事務所内什器備品をコンパクトな机へ買替。 ・買替え等、変更のあった多治見市備品に係る書類は、今後のため専用のファイルで管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている 備品買替で密回避の対策も実施	8点
			⑤個人情報保護			年次報告書P117⑤ ・名簿等の個人情報是最小限にとどめ、必要以上に作成、保存しないことを徹底。 ・テレビ取材、広報掲載時はご本人の承諾を得ている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故等はなし。	事故なし・対応に不備なし 0点
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入19,601,700÷支出20,904,102=94%	100%未満 3点		3点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	年次報告書P119 ・ニーズに応じて「みんなで外に出掛けよう!」追加開催 自粛生活の中、家の中にこもる生活を続けていた皆さんにとって、公民館が主催するウォーキング事業は日が経つにつれ益々人気となった。雨天中止となった6月・7月分は熱い要望により2月・3月に再開催、明和町の「牛岩伝説」紙芝居付きの10月は、雨の中「傘をさしても歩きたい」との要望で開催。 ・「夏を乗り切る癒しの講座」も追加開催 お眠り先生による睡眠講座は、コロナ禍で心身の不調を感じる方等の申し込みが定員を超え、急遽2回目を開催。睡眠の仕組みと質の高い睡眠を促す快眠体操や足裏を刺激する具体的な方法は自宅で一人で実践できる内容で安心だと好評であった。コロナ禍でタイムリーな内容の講座となった。 ・平成13年度から地域住民ボランティア講師の協力で継続して開催している放課後の子どもの居場所づくり「寺子屋」は10月から再開。曜日ごとに変わる内容に、子どもたちはボランティア講師から学び、大人は子どもたちから元気もらい、世代を超えて心と笑顔をつなぐ場となってい苦情はありませんでした。	期待以上 8点	・ウォーキング、眠りの講座はコロナ禍においてニーズも高く、回数を増やすなど利用者の要望に応えることができた。 ・寺子屋はボランティア講師の協力もあり、子どもや保護者の再開希望に応えることができた。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする		苦情なし・期待以上 5点	適正に実施されている	5点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点	
			(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	適正に実施されている	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点
合計				【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下				合計82点	
							全体的な評価 ・「寺子屋」事業は地域のボランティアの協力のもと、子どもの居場所づくりに貢献している。 ・コロナ禍でニーズの高いウォーキングで、魅力あるコース選定に取組んだり、ホール事業では感染防止の取組みとして、動線を工夫するなどに努めた。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	良好	